

ひろば大代

NO,280

大代公民館

H14,11,23

太い絆で結びあう高山会

副会長 御手洗朋子

秋晴れの十一月十日、第十八回東京石見高山会総会が、島根イン青山を会場に開かれました。思えば十八年前、米原さんの同級生有志が春日先生と共に声をかけ合い、大代出身者又有縁の人々が築地本願寺に集い、交流を深めました。以来毎秋に続けられ、今日に至ります。

世の中も大きく変わり、社会、経済、文化も目まぐるしく変わりました。変動は人間の夢を実現させ、欲望を限りなく増大させました。中には他の人々を顧慮せぬ自己中心的な争いや不安を助長しかねません。時あたかも「ほんごさん」ふるさとでも東京築地本願寺でも佛さまの大いなる、み教えに

目ざめ、自分だけの殻に閉じこもらず、御導きを依り処として次の世代に譲りたいものです。

手打ちそばでにぎわった東京石見高山会

高山会も一人ひとりが関西・東京そしてふるさと大代が太い絆で前進致しましょう。今、私は当日の余韻に浸りながら、島根県民歌のCDを聴きつつ、以下当日のレポートです。

朝九時半会場に駆けつけた時、既にはぐるま会の皆様は、採りたてのそばを一階の厨房で茹で上げられている。私も身支度をし、いちいちやんと手伝う。高山の麓から運ばれた山葵をおろし、

わけぎ、もみじおろし、きざみ海苔の準備完了。

会場の壁に、往年の懐かしい貴重な

写真の展示作業が続いている。受付では続々と資料やお土産の高山味噌が渡される。開会の辞に先立って、横手館長さんのナレーションによる大代の近況が最新のデータと共にスライドで紹介。会場からは、その都度反応空気が揺れた。中でもギフ蝶の存在を知ることが出来たのは、大きな故郷の誇り。

今年中に亡くなられた会員を追悼し、黙禱に始まり総会の式次第が進む。楠会長、横手公民館長、木村市議、田辺連合自治会長、今田潔アドバイザーのメッセージ。

当会から田辺婦人会長に連続十年参加への感謝状と記念品が贈られる。藤井一万円札の会会長が表彰へのエピソードやこぼれ話など、セレモニのあとは山内先生の乾杯の音頭に続き、特に出来たての高山そばのふるま

い。 沢山なお料理と共に旧交を温める場に開花、若い世代、親子、夫妻、同級生も広島、関西より、特別参加は恩

師山内典夫先生、坪内校長先生のご子息展夫さんを迎え、楠会長を中心に、役員一同趣向を練って楽しい一日を過ごすことが出来た。



次は二十回の節目を迎えるに当って更に充実した高山会へと知恵を出したい。この一日のイベントに終わるのではなく大代の発展のために、一人ひとりが出来ることから取り組んでい

きたい。総勢七十人再会出来た事を感じたい。謝します。 朋子

新そばの打ちたて囲む島根イン
新蕎麦は高山会に満ちみちて



地獄の旅で深めた交流

下市 森 守

私にとりまして、久方振りの参加となりました。出雲から高速バスにゆられること十二時間と地獄の旅となりました。ひさをまげての睡眠、酒の力を借りても有り余る程のものでした。

そして渋谷のビルの5Fのバスターミナルに到着。又、それぞれに両手に荷物を持って田舎スタイルで本通りに出ると、そこに松本事務局長さんが迎えに来ておられた。

それぞれタクシー組とに分乗して、

行きつけの喫茶店にて朝食をご馳走になり、少し気持ちが安らいだ。それから車で四十分走り、島根イン青山に到着した。さっそく2Fの会場の廊下におかれた荷物をバラしてそばの準備に取りかかり、練り始めた。台が少し低いけど無理な体勢で、練り続けながら七十人分のそばも十一時過ぎには打ち終わり、十二時の開会式に間に合っってほっとする。

会の式次も進み、いよいよ懇親会に入り、そばの盛り付けとてんでご舞いをしてる内に、そばは売れてしまいました。

「こんな美味しいそばは初めて」と皆さんに喜んでもらって、あの夏の苦労もどこか飛んで行き……東京に来てよかったと思えました。こうして都会の人と交流を持ちながら、お互いに助け合って、老も若きも懐かしく楽しい交流がいつまでも続いていきます事を祈りして、地獄の旅の思い出と致します。

文化祭を終えて

自然環境豊かな町「大代」 にむけて

大代公民館長 横手新治郎

悪天候続きの十一月で心配していた文化祭は、天候に恵まれてたくさん参加いただき盛会に開催できました。ことを、厚くお礼申し上げます。又、出品・出店いただきました婦人会・寿会その他の団体や日頃から熱心に活動されている成果を出品いただいた皆様方にも厚くお礼を申し上げます。

今年は大田土木建築事務所の配慮で、完成を来年に迫った県道のバイパスのり面に「サツキの苗約三百五十本」を植樹すると言う、かつて私達が経験したことのない大きな植樹を、土木の日の記念行事として実施していただき、文化祭に大きな花を添えて頂きました。完成のあかつきには、さつ

きの花も見頃になり、二重の喜びを味わう事が出来る日を楽しみに致したいと思えます。

きれいに咲かせよう！サツキ350本

今後は、今日の文化祭のように、大代町民みんなで、草取りや草刈、剪定などの管理作業をし、みんなで育て、明るいそして活力ある町にするために、さつきの花を見ながら語り合い、実践したいものと思えます。なお、この活動を行なうにあたり、ボランティア活動「ハートフルロードしまね」の実施団体としての認定証を、県土木建築事務所より授与されました。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

大代町の文化祭は、市内の文化祭の中でも作品や芸能など、町民の参加者の多いことで大変評判になっており、町外からもたくさん来られるようにな

りました。日頃からの努力の積み重ねを披露し、みんなが喜び合う年一度の祭りとして、確実に成果があらわれてきておることを喜び、今後に期待致したいと思えます。

今年の記念すべき文化祭を契機に、自然環境豊かな大江高山の麓で暮らす大代町民みんなが、明るく、そして健康で長生きできる町づくりのために邁進致しますよう。

願えていただきまじらるか？

芸能部長 日向高弘



「神様、仏様、照る照る坊主様、どうぞ、天気にして下さい。」
今年ほど、その思いが強かったことはありません。

どうせ植樹をするのなら、一人でも多くの人にかかわって頂きたい。そのため絶対条件は、まず、当日晴れることだったからです。



大代小学校前のバイパスのり面

芸能部で記念植樹に取り組むと決めたときから、部員一同、同じ思いでありました。だから、雨天の場合の段取りは何も決めていませんでした。あの日の、曇りつない快晴は、いく

らヒナタが付いているとはいえず、そんな思いが天に届いたからでしょう。

さて、土木事務所にお願ひして提供して頂いた参加賞の葉ボタンの数は二〇〇。それだけあれば楽勝と考えていましたが、全然足りずに、当日多数の方にご迷惑をおかけいたしました。この紙面を借りてお詫び致します。ごめんなさい。計算しますと、町民の二人に一人が参加されたことになりました。大変うれしい誤算でした。

でも、この事は、大代の行事と町民の力を過小評価していたかも知れない？土木事務所の職員さんはじめ多数の町外の人に十分なアピールとなりました。(そうです。)ちよつと、小気味よいでしょ。

皆さん、これからは、小学校の前を通るたびにあの植樹を見て、元気になり、勇気づけられるはずですよ。大代町、バンザイなんです。

あの日、都合が付かずに植樹に参加されなかつた方。今からでも遅くありません。現地に行つて“木”に触つて

みてください。きっと、皆さんの“氣”が伝わってくるはずですよ。

俳句

あすなる句会

大田市 原田萬里

十月や入日の影の長々と

大口を開けし石櫓いすくや空は青

下市 渡 あやこ

月出でて影絵となりし子守柿

茶の花に日射し届かぬ所あり

柿田 横手いちえ

みちのくの初冠雪や麻の宿

菊人形着せ替へ中の札立ちて

八反田 森 信子

重なりし依頼の電話菊日和

茶の花や手作り水車と篋音かひん

榊 花田時子

あちこちが痛くなるねと老の冬



紅葉を拾ひひろひて山に入る

下市 今田文字

無住寺の庭に茶垣の花こぼれ

新米の光と湯気を仏飯に

川上 岩田律枝

茶の花や葉陰に白く見へ隠れ

行秋や臉に速き父母の影

樽 柿丸寿枝

嫁取りの話茶の花咲く里に

久闊きんかくや小春の宿の檜風呂



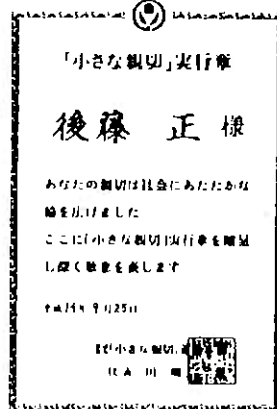
お知らせ

〇ITを先取りした町作りの研修会

情報技術が進歩した世の中にあつては、山間部に住む高齢者ほど、パソコンは生活に欠かせない有力な手段となります。

今までのIT講習をもっと進めて、公民館や学校のあき教室などを開放し、地域の者が、自由にパソコンが利用出来るような町になったら、すばらしいと思います。

そこには、質問や相談にあたる指導者がいて、パソコンの腕を磨くことが出来、パソコンの更なる技術向上を図りながら、楽しい雰囲気、話合える場になり、元気のである町になります。このような指導者を養成するため研修会を開催致しますので、ご希望の方は26日までに公民館までご連絡下さい。



◎上市 後藤 正氏

「小さな親切運動」実行委員受賞！

この賞は、日頃から後藤さんが公民館の庭の草取りや、草刈りなど、一年中を通じてボランティアでしていたらしていることについて「小さな親切運動」実行本部から、贈られたものです。後藤さんいつも有難うございます。これからもよろしくお願いたします。

〇参加者募集！
生きがい塾

手打ちそばに挑戦！

手打ちそばの技を体験し、自分で打ったそばを食べていただき、手打ちそば体験道場を開催いたします。美味しい食べ方を知っておられる方は、ご披露してください。どなたでも参加できますので、お待ちしております。

日時 12月12日(木) 午前10時から
申込締切り 12月10日(火)
会費 三百円(当日)

* 12月行事予定 *

- ▲ 2日(月) 料理講習
- ▲ 8日(日) 福祉弁当
- ▲ 12日(木) 手打ちそばに挑戦！
- ▲ 17日(火) さくらんぼ教室
- ▲ 23日(月) 連合自治会
- ▲ 27日(金) 仕事納め
- ▲ 29、31日 年末警戒大代消防団